

別紙6

【薬効分類】 2 1 4 血圧降下剤

【医薬品名】 エプレレノン

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行			改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 〈効能共通〉 イトラコナゾール、リトナビル含有製剤及びエンシトレルビル フマル酸を投与中の患者			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 〈効能共通〉 イトラコナゾール、 <u>ボリコナゾール</u> 、 <u>ポサコナゾール</u> 、リトナ ビル含有製剤及びエンシトレルビル フマル酸を投与中の患者		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと） 〈効能共通〉			10.1 併用禁忌（併用しないこと） 〈効能共通〉		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
イトラコナゾール リトナビル含有製剤 エンシトレルビル フ マル酸	本剤の血漿中濃度が上 昇し、血清カリウム値 の上昇を誘発するおそ れがある。	強力な CYP3A4 阻 害薬は本剤の代謝 を阻害する。	イトラコナゾール <u>ボリコナゾール</u> <u>ポサコナゾール</u> リトナビル含有製剤 エンシトレルビル フ マル酸	本剤の血漿中濃度が上 昇し、血清カリウム値 の上昇を誘発するおそ れがある。	強力な CYP3A4 阻 害薬は本剤の代謝 を阻害する。